

「広報いせ」特集記事制作プロジェクト

メンバー数：5名 活動場所：伊勢市
 実施主体：伊勢市情報戦略局広報広聴課
 担当教員：池山 敦（教育開発センター）
 活動年度：H30

・校了
 ・内容校正（最終稿）

・内容校正（初校誤字・脱字
 確認・内容不備調整・
 レイアウトの微調整）

・入稿原稿作成完了
 ・取材

・紙面レイアウト調整
 ・企画内容をブラッシュアップ

・広報誌概要確認・研究
 ・特集コンテンツの企画立案

2018

11 12 1 2 3

◆ 今年度の活動を振り返って（成果と課題）

平成30年度CLL活動「広報いせ」特集記事制作プロジェクトでは、伊勢市広報広聴課と連携し、**伊勢の魅力**を**学生の目線**から広報いせの特集コンテンツ制作に取り組んでいます。企画立案から紙面レイアウト作成、取材、内容校正までの一連の流れを行いました。

今回は**4月号**の特集コンテンツということで**新しく伊勢で生活を始める方**へ伊勢がどういふ場所か知ってもらうため、そして市民の皆さんには**新たな伊勢の魅力**を知ってもらいたいという思いを込めて紙面製作を行いました。4月号の記事では、従来のバスの乗り継ぎの不便さを解消した**市内循環バスの魅力**を市民の皆さんに知っていただく記事紹介や、**お伊勢さんまち歩きクーポン**というお得なクーポンで伊勢の見どころを堪能できるクーポンの紹介を行いました。お伊勢さんまち歩きクーポンは観光客の方だけでなく、市民の皆さんにも楽しんでいただける魅力の詰まったクーポンになっています。各取材を通して伊勢の魅力というのは美味しい食べ物や名所だけでなく、まちの**人々のあたたかさ**をととも感じました。

成果としては、メンバーの多くが伊勢市外出身ということで、この活動を通じて伊勢を知る良いきっかけとなりました。各メンバーが自主的に下調べをし企画立案や紙面レイアウト、取材に取り組んだため、私たち学生自身も伊勢の魅力を知ることができ、**チームが丸**となって話し合いを進め、市民の皆さんに私たちの思いが伝わるような紙面が出来たのではないかと思います。

今後の課題としては、取材を行う際、学生が体調不良で全員で取材を行うことが出来なかったため、**体調管理**には気を付けていきたいです。また、今回の取材を通してまだ伊勢のことで知らないことが多くあるため、循環バスに乗り、お伊勢さん街歩きクーポンを利用し**伊勢の魅力**をさらに知ってから次の企画に臨みたいと思います。

特にアピールしたいポイント

- ✓ 学生が自らの足で取材をして広報誌をつくっている
- ✓ 市の広報誌の特集記事の企画を立案させていただいている
- ✓ 広報記事制作に関する**ノウハウ**を学ぶことが出来る

実施主体様の声

約80%以上の市民の皆さんが市の情報を、**53,800**部超発行の「**広報いせ**」から得ています。今回の特集記事は単に市の「お知らせ」だけではなく、「**まちの魅力**を届けるもの」との認識を持って、伊勢のファンと一緒に増やしましょう。また、読者の皆さんにもその魅力やおもしろさを伝えるために、作っている自分たちが楽しく使命感を持って企画や取材をすることが大切です。「**キラリ**」と光る作品をつくりましょう。

